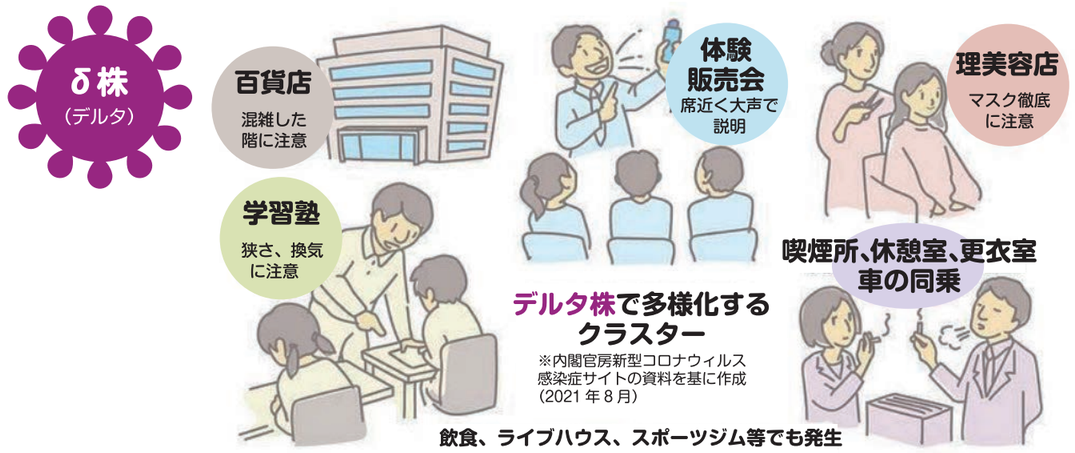
新型コロナウイルス感染症について
(version1)

政令市浜松の健康政策を支援する会

＜監修＞浜松医療センター　感染症管理特別顧問
矢野邦夫



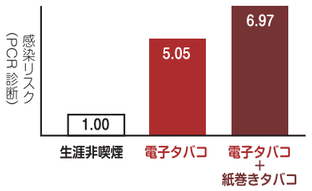
デルタ株の危険性

タバコとCOVID-19（WHO声明）

WHO statement: Tobacco use and COVID-19（2020年5月）

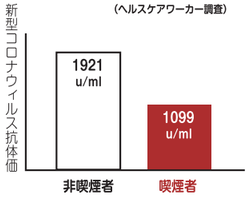
タバコを吸っていると
コロナ感染は7倍、ワクチン効果は半分

感染リスクは
電子タバコで5倍、電子＋紙巻きタバコで7倍
（米国若者）



2020/5に13～24才の若者4351名（一般人口を代表するサンプルとして構成）を対象とした全国的オンライン調査

新型コロナワクチンによる抗体増加
喫煙者は非喫煙者の半分
（ヘルスケアワーカー調査）



※ファイザービオンテックワクチン2回接種後のスパイク蛋白に対する抗体

世論時報令和３年８月号　松崎道幸　道北勤医協旭川北医院・日本禁煙学会理事
https://web.gogo.jp/library/5702028519319a2d5d350a51/61034923461cf2da23dd17fb.pdf?bcfid=1wAR17whabDby3PXW6D=6Nw14cCz8Ca-FwqNV1045gJt_ISB2ckWJYVSxu-rY

ワクチン接種は重要

ブレイクスルー感染　＝　ワクチン接種しても発病

ブレイクスルー感染の可能性があるとはいえ、デルタ株であっても予防接種によって感染するリスクはかなり低くなりますし、重症化や死亡のリスクはさらに下がります。
ワクチンは自分のことも守ってくれるし、自分が感染者になって感染力の強いウイルスを周りにばらまくリスクも下げることになります。

今は周りに感染者が多いので慎重な行動を取らざるを得ないですが、周りの感染者が減ってくれれば、感染者に遭遇する機会も減り、ブレイクスルー感染の確率も下がります。
　今はかつてない大爆発なので、最大限に注意して自分が感染しない、人にうつさないことが自分と家族にとって大事なことです。